

西部小だより

令和4年9月29日(木) NO6
軽井沢町立軽井沢西部小学校
(文責：教頭)

祝！150周年

150歳になった西部小学校のお誕生日をお祝いしよう！

9月15日(木)の150周年記念式典(お誕生日会)を開きました。夏休み明けから6年生を中心に、全校の子どもたちの手によって準備が進められ、当日を迎えました。学校教育目標「じぶんでかんがえ みんなでつくる」を合い言葉に、児童による発案・計画で実行できたことを、本当にうれしく思います。

今回の学校便りでは、150歳の西部小学校をお祝いする子どもたちの様子を、お伝えします。

★ロータリーにチョークでお絵かき

お天気にも恵まれ、子どもたちのアイデアから玄関前ロータリーにチョークでお絵かきをしました。

「150せいふ」の文字に模様を描くスタートでしたが、360人程の全校児童一人一人の「芸術は爆発!?!」最高のお絵描きになりました。

「明日もまたやりたい!」「毎日やりたい!」と、子どもたち。夢中で絵を描きました。

また、お絵描きで使ったチョークは、匿名で地域の方より西部小にご寄付いただきました。ありがとうございました。



★みんなで歴史探検!

なかよしグループで校舎内の様々な場所を回り、歴史スタンプラリーをしました。6年生が西部小の歴史を調べ、模造紙にまとめたものを巡回しながら、グループの下級生に説明していきました。昔の写真を見て「すごい!~校長先生ひげ生えてる!」や「昔の方が西部小の周りに自然がいっぱいあったような気がする…」等のつぶやきが聞こえてきました。

スタンプも手作り、押印もトラブルにならぬよう下級生の気持ちに寄り添う上級生の姿が見られました。



★150チャレンジ

引き続き、なかよしグループで「150」に関わった6年生考案のゲームを楽しみました。運営するのは6年生、グループのリーダーは5年生が担いました。

150秒間にパズルが何ピース完成するか?や150問のなぞなぞから出題される問題を150秒でいくつ正解できるか?、この他にも縄跳びや射的、跳び箱など…様々なゲームがありました。タイムの計測はタブレット、なぞなぞやクイズの出題もタブレットと、タブレットを使いこなす6年生に驚き!発想の豊かさに脱帽でした。また5年生の気遣いある姿にもうれしい気持ちになりました。



★おわりの会 校歌合唱・記念撮影も!

最後まで校庭になかよしグループで集合し、おわりの会をしました。リフレクションでは下級生からもたくさんの拳手や発言がありました。また、みんなで西部小の校歌を歌ったり、記念写真も撮影しました。

新しい学校教育目標「じぶんでかんがえ みんなでつくる」を感じられた1日でした。

準備や当日の運営をしてきてくれた6年生の子どもたち、前日の清掃を含め、6年生に代わってリーダーを務めた5年生の子どもたち、自分がどうしたら楽しくなるのか、みんなが幸せになるのかを自分で考え、取り組んでくれた1～4年生。



全校のみんなが笑顔いっぱいの日となりました。

150周年を祝う取組について、ホームページでも詳しくお知らせしています。日頃の学校生活の様子も含め、ぜひご覧ください。

★軽井沢西部小学校 ホームページQRコードはこちらです→

★ホームページアドレスはこちらです↓

<https://www12.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=c20200066>



おしらせ

1 明日は、八風山強歩登山!

- (1) 雨天中止と判断した場合は、朝6:00頃、きずネットでお知らせします。
その場合は、金曜日課5時間授業、下校時刻15:00となります。
弁当(おかず付きでもよい)と水筒を持ってランドセルで登校してください。
- (2) 当日の朝は、児童の体調について十分ご確認ください。
少し熱がある、風邪に似た症状がある、食事が食べられない等いつもと違って体調が優れない等の場合は、無理をさせずに参加を取りやめ、7:40までに学校にご連絡ください。
- (3) 雨具(カッパ)を忘れずに持たせてください。八風山付近は天候が不安定なため、雨が降り出す可能性があります。また、山頂などは霧が巻くこともあります。
- (4) 参加したお子さんが途中で体調不良になった場合は、保護者の方にお迎えに来ていただくこともありますので、よろしくお願いします。

2 10月3日(月) 集団登校を行います

年間計画にはありませんでしたが、10月の月初めの登校日、10月3日(月)は、集団登校を行います。

登校班の集合場所に遅れないよう、集まりましょう。

10月からは、学校の校門前、国道18号線で、道路拡幅工事が始まります。

工事に伴い、学校南側の敷地が一部削られます。

工事には、誘導員がつきますが、安全に登校できるよう、

子どもたちにも話をしていく予定です。

